



医療法人光生会 赤岩病院

# 赤岩 NST だより 第10号

NST : Nutrition Support Team

発行日：2026年3月5日

担当：NST ミーティング

編集：栄養科

連絡先：内線 150

## テーマ： 栄養補助食品の活用について

栄養補助食品とは普段の食事だけでは足りない栄養を補うための食品のことです。つまり「ごはんの代わり」ではなく「ごはんプラスして摂るもの」のことです。

例えば食事が少ない方や食欲不振などにより必要な栄養が十分に摂れない方に、不足分を補うために使用します。栄養補助食品は飲料タイプとゼリータイプ、その他に分けられ、召し上がる方の嚥下能力や嗜好に合わせて選択していきます。

当院で使用している栄養補助食品の種類と、特徴についてご紹介します。

### \* 当院採用の栄養補助食品

嚥下障害のない方向け  
脂質含有量 0 mg  
※糖尿食以外で使用

飲料タイプ	
すっきりクリミール	アイソカル100

総合栄養食品  
脂質の割合が多く、  
糖尿にも対応  
※薄とろみまで対応

経腸栄養剤に準じた  
総合栄養食品  
200kcal・125ml  
リキャップ可能  
※嚥下調整食 2-1 相当

亜鉛・アルギニン強化  
褥瘡患者さま中心に提供  
100kcal・40g と少量高栄養  
※嚥下調整食分類  
1 j 相当

ゼリータイプ			
ぎゅっとソフトゼリー	プロツカ	もっとハイカロリーゼリー	アルギーナゼリー

たんぱく質、亜鉛  
カルシウム強化  
※嚥下調整食分類  
コード 0 j 相当

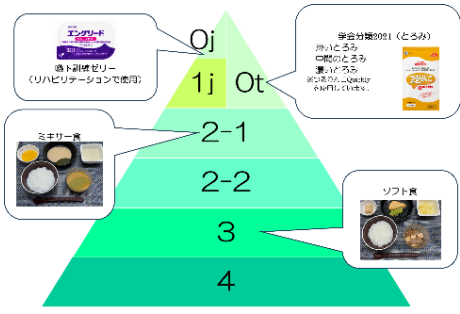
エネルギー強化  
高エネルギー、低蛋白  
脂質の割合が高い  
糖尿・腎臓食にも提供  
※嚥下調整食分類  
1 j 相当

水分補給ゼリー  
 とろみ茶摂取困難な  
 患者様中心に提供  
 1P：水分 136.5g  
 ※嚥下調整食 2-1 相当

経腸栄養剤に準じた  
 総合栄養食品  
 ※嚥下調整食  
 2-1、2-2 相当

その他		
メイバランスアイス	リハタイムゼリー	のみや水
		

※嚥下調整食学会分類  
 2021 に準じて  
 赤岩病院 HP より



たんぱく質・ビタミン強化  
 リハビリに必要な栄養を効率  
 良く摂取可能。当院回復期病  
 棟を中心に使用。  
 リハビリ前後に摂取推奨  
 ※嚥下調整食 2-2 相当

甘い物が苦手な方や、主食の食べ  
 が進まない方に提供しています  
 ごはんにあうソースは 1 袋で  
 60kcal の補給が可能  
 ※塩分制限食は注意  
 ※ふりかけはソフト食以下提供不可

塩蔵品		
ごはんにあうソース	ふりかけCa&Ma	小付け
		

当院栄養科では昼食時を中心に、各病棟担当の管理栄養士が食堂や病室へ伺い、食事の様子を確認しています。そこで食べ具合などを確認し、その人に必要な栄養量に不足があれば食事調整を行います。

食事が第一選択になるため、食事のみで必要な栄養が充足できる患者様には食事量の調整を行い、食事のみで確保するのが困難な患者様には上記で紹介した栄養補助食品を活用していきます。上記以外にもヤクルトやヨーグルト、野菜ジュースやプリンなど嗜好に配慮した食品も取り扱っています。

今回は私たち管理栄養士がどのような観点で栄養補助食品を選択しているのかご紹介しました。どの段階の嚥下調整食を食べているのか、水分にはとろみが付いているのか、どれくらいの量なら食べられるのか、治療食の提供の有無など総合的に判断して、その方に合った適切な栄養補助食品を選択していきます。その方に合った食事や補助食品を提供するために、入院時に嗜好などを聞き取りしており、普段の栄養管理に反映しています。

